

令和7年度 訓子府町立訓子府小学校 グランドデザイン

【訓子府町小中学校 基本目標】「自ら学び、考え、行動する力を育てる」

・目標に向かって、粘り強く挑戦できる ・考えを広げながら、学習し行動できる ・相手の気持ちを考えた言動ができる

中学校へ

【校訓】 みがく・かかわる・ひらく

《学校の教育目標》



よく考える子 じょうぶで明るい子
進んで活動する子 力を合わせる子



【北海道の基本理念】
『自立』と『共生』

【保護者・地域・教師の願い】
・自ら進んで取り組む子
・自他を尊重する子
・明るく素直な子
・思いやりのある子

令和7年度 重点教育目標

「伝え合い、認め合い、生き生きと学ぶ子どもの育成」

～楽しく、安心して学ぶことができる学校に～



学校経営の重点 温かな人間関係の醸成と「わかる」「できる」「楽しい」授業

重点達成の手立て

観察・把握状況合

判断・方向付け

決定

実行

- ▶早期発見・早期対応、いじめ見逃し「〇」の徹底
- ▶互いに磨き合い、支え合い、自他のよさを認める指導の充実
- ▶考えの表出機会や対話による合意形成、自己決定の場の意図的な創出
- ▶温かな言葉遣い、規範意識や自律心の醸成
- ▶児童の教育的ニーズの適切な把握と適切な支援

温かな人間関係

- ▶資質・能力が身に付く姿を明確にした授業づくり（単元・本時）
- ▶個別最適な学びと協働的な学びの一体的な推進
- ▶子どもの学びの姿で検証・評価する授業改善
- ▶学習規律の徹底
- ▶地域の関係機関と連携した体験的な学びの充実
- ▶汗をかく体育の授業実践、運動の日常化

「わかる」「できる」
「楽しい」授業

学校経営を支える基盤

学年・学級経営の充実 協働体制の確立～全ての児童を全職員で～ 安心できる子どもの居場所として

特別支援教育の充実 幼小中連携による円滑な接続、推進専門部の設置、相談体制の充実

学び続ける教職員 開かれた校内研修の推進 初任層教員の育成 ICT・情報活用能力の向上

職場環境の整備 教育活動の質の向上を目指す業務改善（協働と分業の調和） 情報共有の徹底

家庭・地域・学校段階間の連携 CS との協働 幼小中高連携促進 顔の見える連携